



平成22年10月26日

各位

会社名 高木証券株式会社
代表者名 取締役社長 吉原康夫
(コード番号 8625 東証・大証第二部)

平成23年3月期の「配当」および「利益配分に関する基本方針」について

当社は、本日開催の取締役会において、平成23年3月期の「配当」および「利益配分に関する基本方針」の変更について、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期の配当金について

(1) 中間配当について

平成22年9月17日付けで、3円の中間配当を実施する予定であることをお知らせいたしました。平成23年3月期第2四半期決算において訴訟損失引当金として55億90百万円を計上することとなり(別紙プレス参照)、連結業績において63億79百万円の純損失となったことを踏まえ、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

(2) 期末配当予想について

上記の理由により、期末配当につきましても、基準配当3円予想を無配とさせていただきます、配当を見送る予定であります。

(ご参考)

	1株当たり配当金				年間
	中間	期末		年間	
	基準配当	基準配当	利益還元分		
平成22年3月期(実績)	3円	3円	—	3円	6円
平成23年3月期 前回予想	3円	3円	—	3円	6円
平成23年3月期 今回予想	0円	0円	—	0円	0円

2. 利益配分に関する基本方針の変更について

(1) 変更前

当社の配当方針

当社は、株主の皆様「安定配当」と「業績連動型配当」の両方のご要望にお応えする観点から、安定配当として基準配当額（配当下限）を株主資本配当率 1.5%程度を目安に決定するとともに、業績連動型配当として一定の経営成果が得られた場合には、年間配当の合計が配当性向の 30%以上となるように、基準配当額に利益還元分を上乗せした金額の利益還元を行ってまいります。

	1株当たり配当金				年間
	中間	期末		期末計	
	基準配当	基準配当	利益還元分		
配当金予想	3円	3円	未	定	

- ・基準配当額：中間配当 3円＋期末配当 3円＝6円（配当下限）
- ・利益還元分：年間配当が配当性向の 30%以上となるように期末に実施する

(2) 変更後

当社の配当方針

当社は、一定の経営成績が得られた場合には、連結配当性向 30%を重要な指標のひとつとし、総合的に勘案して配当を行う方針であります。

以 上

(お問合せ先)

役職名 総務企画部長

氏名 田中康雄

T E L 06 -6345 -1225